

中電工業 × 広島工業大学専門学校 「第2回修了研究プレゼン大会！」が開催されました！

2025年1月29日に広島工業大学専門学校の修了研究プレゼン大会が開催されました。

このイベントは前年度に続いて2回目の開催となり、同校生徒6チームによる当社保有物件のリフォーム提案をチーム毎にプレゼンしてもらい、当社社員が建築のプロとして講評、審査を行うものです。

どの提案も素晴らしいアイデアばかりで、当社も大いに刺激を受けるとともに改修時には参考にしたいと思います。



2025.2.5 付 電気新聞

リフォーム提案、斬新に

中電工業 専門学校生が発表

中国電力グループで鉄塔塗装業の中電工業（広島市、石井浩一社長）は1月29日、広島工業大学専門学校（広島市）と共同で学生によるマンションリフォームの提案大会を開催した。大会には6チームが参加。それぞれ若い感性を生かしたリフォームを提案した。最優秀賞には「医学生向け学生マンション」を提案したチームが選ばれた。講師した社員は、建物の立地地域をよく調べており、近くに医大がある点に着目して入居率、入居年数なども踏まえて計画を立案している」と評価した。各チームは簡取り図などを用いてプレゼン

テーションを開始。対し、3次元CADを用いた物件の立地・周辺の環境などからリフォームの方針を報告した。現状から変更する点を説明。住宅街や公園に近いところからキッズスペースを併設したカフェを提案するチームや、サウナを併設した住宅、学生向けのシェアハウスを提案するチームも

あった。中電工業の社員からは「入居率や利用者への気配りがよくできている」「自らの経験を生かして計画をまとめていた」「周辺に子どもが多いことを考慮している」といった評価が聞かれた。提案大会の最後には中電工業の加藤昭彦取締役・不動産営業部長が「どのチームも目からうろこが落ちるような斬新なアイデアにあふれていた」と講評。『発想が本当に素晴らしい、今の若い人が何をしたいのか、どういう目標で考えているのか勉強になった』と語った。



学生がセンスを生かし、様々なマンションリフォーム案を提案した（広島市）